

平成25年8月1日発行

国際村だより

DEWA SHONAI INTERNATIONAL FORUM



日本の伝統文化・畳づくり見学 アメリカからの青少年訪問団



国際村だより もくじ

- P 2・3 : ワールドバザール
- P 4 : 出羽庄内国際村事業計画
- P 5 : アマゾンの生き物文化展
ゴールデンウィーク アマゾン子どもフェスティバル
せかいの台所〜アイルランド・ルワンダ〜
- P 6 : アメリカコロラド州・ワシントン州訪問団
サムナー高校・鶴岡中央高校交換留学
- P 7 : 日本語ボランティア養成講座
器の会〜お弁当編〜
鶴岡ライオンズクラブ寄贈「プロジェクター・パソコン」贈呈式
- P 8 : 外国語講座募集
夏休み アマゾン子どもフェスティバル
国際村音楽祭
賛助会員募集 あとがき



アマゾン民族館

世界の民族と文化 好評開催中

開館時間 9:00〜17:00

毎週土曜日は、小・中学生入館無料!

出羽庄内国際交流財団会報

vol. 60

Quarterly

第19回出羽庄内国際村

ワールドバザール

6月9日(日)、出羽庄内国際村の最大のイベント、第19回ワールドバザールが開催されました。当日は好天に恵まれ、朝から大勢の方々が詰め掛けました。中庭では世界各地の料理、館内では雑貨等の様々な模擬店が並び、ホールでは中国雑技やお国ダンス、地元グループの様々なパフォーマンスが繰り広げられ、国際色豊かに盛り上がった一日となりました。

ワールドバザール実行委員長からお礼のひとこと

志田 裕美

今年のワールドバザールは、朝からすごく良い天気にも恵まれました。当日は大勢の方々の手際の良さもあり、順調にオープニングを迎えることができました。例年通り、ステージではキッズチアのダンス、中国伝統の雑技、世界の歌や楽器の演奏など楽しい催しものがたくさん披露されました。中庭では世界の料理を味わうことができました。屋外でのフリーマーケットも毎回楽しみのひとつです。

ワールドバザールは出羽庄内国際村の一大イベントですが、関係団体、出演者、ボランティアのみなさんの参加とご協力によって支えられています。前日の猛暑の中、テント設営をしてくださった方々、閉会后アッという間に後片付けをしていただいた方々、関係者皆さますべてにお礼を申し上げます。どうもありがとうございました。

このすばらしいイベントが永く続きますように…。また来年お会いしましょう。

フォトアルバム



毎年大人気の大道芸ショー



インドネシアの留学生のステージ

国際村の一大イベント 今年も大賑わいでした

今年は初めての試みとして、来場者の皆さんに聞きとりでのアンケート調査をしました。やはり、みなさんが最も期待しているのが、世界各国の料理とステージでした。

中庭には7カ国の料理の模擬店が出店し、おおいに賑わいました。出店者も来場者も異文化に触れ、お互いに交流しながら、料理を味わっていました。

また、今年も大人気の(株)領民企画の中国雑技のショーがあり、昨年とは違った演目で皆さんから拍手喝采を受けていました。さらに、参加団体の皆さんの歌や踊り、楽器の演奏など、バリエーションに富んだステージでした。館内のバザーやフリーマーケットも大変人気でした。

来場者のみなさんの声

- ・かき氷が美味しかった ・良いイベントだった ・楽しいから毎年続けて欲しい ・フェイスペインティング楽しかった ・料理が美味しかった ・キャラがかわいかった ・中国の雑技や世界のいろいろな食べ物等が楽しめて楽しかった ・毎年子どもが楽しみにしています ・異文化に触れる良い機会だと感じています
- ・ヨーロッパの料理がほとんどない ・テーブルを増やして欲しい ・中国雑技が大好きです ・出店がもう少しあると良い ・駐車場が少ない ・外国の方と話しができて良かった ・フリーマーケットが良かった
- ・料理の値段が高い ・世界の料理のパフレットがみたい ・アマゾン民族館でも楽しめた ・一人で来ても楽しい

貴重なご意見ありがとうございました。来年の開催へ参考にしたいと思います。

エコへの取り組み

ワールドバザールでは、今年も「環境にやさしいイベント」をめざし、フィルム付きリサイクルトレイを使ったり、割り箸をリサイクルに出すなどの取り組みを行いました。今回は、約650枚のトレイと、3キロ分の割りばしをリサイクルに出しました。皆様ご協力ありがとうございました。

ボランティア活動

今回のワールドバザールには市内の高校や各団体、一般の方など、約60名の方がボランティアとして参加してくださいました。本当にありがとうございました。ご協力いただいた皆さまに感謝申し上げます。

協力団体：鶴岡南高校、鶴岡中央高校、鶴岡東高校、羽黒高校、鶴岡工業高等専門学校、出羽庄内国際村日本語教室、国際村ワールドコミュニケーションクラブ、コロラドユースインアクション（順不同）

鶴岡市社会福祉協議会へ募金

今年は21名の方がフリーマーケットに参加され、出店料は10,500円となりました。この出店料は、鶴岡市社会福祉協議会に寄付し、東日本大震災の復興に役立ててもらいます。

ワールドバザール参加団体

鶴岡ライオンズクラブ、(公社)鶴岡青年会議所、庄内日韓親善協会、出羽庄内国際村日本語教室、タオライの会、山形大学農学部留学生グループ、だがしや楽校、エアメール(留学生家族の会)、庄内町国際交流協会、国際ソロプチミスト鶴岡、中国倶楽部、金魚の会、鶴岡ニューブランズウィック友好協会、鶴岡ラフォア友好協会、鶴岡田川地区日中友好協会、協力隊を支援するやまがた地球家族の会、山形県 経済交流課国際室 国際交流員、鶴岡市ボランティアセンター、二胡迷、ジッピーチャダンスクルー、コロラドユースインアクション、国際村ワールドコミュニケーションクラブ、MAR、Gospel Gleamers、アンサンブル桜ヶ丘（順不同）



日本、中国、韓国、バングラデシュ、ジャマイカ、タイ、ベトナムの料理の出店がありました。



トレイのリサイクルにご協力くださ〜い！



館内も賑わいました

2013.4－2014.3

出羽庄内国際村の事業計画

(公財) 出羽庄内国際交流財団は、出羽庄内国際村を活動拠点に、関係団体及びボランティアの方々との協働の組織を核にして、地域の人たちの国際交流の促進を図ります。

また、地域と外国出身の住民が共に安心して暮らしていける環境づくりをめざして、4つの項目を重点に事業に取り組みます。

【国際交流を促進する事業】

交流イベントを開催するほか、交流事業の開催支援を行います。

主催事業は、国際交流関係団体やボランティアの方々を中心に実施し、活動の輪を広げていきます。

- ワールドバザールの開催
- 音楽祭の開催
- 交換留学生への支援
- 外国からの訪問団の受入
- 新年を祝う会（交流会）の開催



アメリカからの訪問団受入(羽黒山)

【国際理解を促進する事業】

様々な国や地域の文化や成り立ちなど、聞いたり触れたり、実際の体験を通して学ぶ事業を実施します。

- 外国語講座の開催
- ワールドコミュニケーションクラブ
- せかいの台所（料理教室）の開催
- 太極拳講座の開催
- フレンドシップサロン
- 小中学校国際理解事業への協力
- コロラドスタディツアー（中高生・社会人）



世界の台所(ケニア料理)

【多文化共生を促進する事業】

地域住民と外国出身住民お互いが、それぞれの文化や習慣を理解し、共に安心して暮らしていける地域づくりを行います。

在住外国人への支援だけでなく、地域が一体となった「多文化共生」の地域づくりを目指します。

- 日本語教室運営の支援
- 日本語スピーチコンテスト
- 日本語ボランティア養成講座
- 生活相談窓口の設置
- 通訳や翻訳の対応
- 外国人留学生への奨学金
- 多言語生活ガイドブックの配布
- ホームページにおける多言語での情報提供



日本語教室(ぶどう狩り)

【民族文化を学習・研究する事業】

様々な国や地域の民族資料をもとに、人々の生活やその地域の自然を照会します。

- 特別企画展の開催
- アマゾン子どもフェスティバルの開催
- やまがたアートライン「東北文化の日」への取り組み



アマゾン子どもフェスティバル

アマゾンの生き物文化展

in 国立民族学博物館

大阪の国立民族学博物館で5月23日から8月13日まで「アマゾンの生き物文化展」が開催され、アマゾン民族館・自然館の資料約180点が展示されています。



アマゾンの生き物文化展

れています。

オープニングには山口吉彦館長夫妻や鶴岡市の三浦企画部長等も参列し盛会に開会されました。

大阪の市民の皆さんや研究者の皆さんが大勢訪れ、資料の素晴らしさに感激した様子で、世界的にも貴重なアマゾン関係の資料が一箇所に整っている鶴岡市のアマゾン民族館・自然館に皆さんから深い注目が集まっていました。



オープニング



ゴールデンウィーク特別企画

アマゾン子どもフェスティバル

5月3日の子どもの日、ゴールデンウィークアマゾン子どもフェスティバルが開催されました。アマゾンに住むインディオ達が作った装身具を身につけたり、吹くと鳥の鳴き声をする鳥笛を鳴らしたり等、子ども達は家族と一緒に様々なアマゾン体験をしました。

今回のフェスティバルの目玉はインディオの主食であるマンジョーカイモの試食。鹿児島からイモを取り寄せ、インディオと同じ様にゆでただけのイモを皆で味わいました。ほんのり甘くホクホクした食感のマンジョーカイモはサツマイモに似ていて、参加者にも好

評で、中にはおかわりをする子どももいました。

全身でアマゾン・インディオの生活を体験出来るアマゾン民族館の子どもフェスティバル。夏休みのフェスティバルは、より深くアマゾンについて学びます！



インディオの主食・マンジョーカイモ。ドキドキしながらの試食



国際村 せかいの台所

毎回他国の食文化に触れられ、大人気の料理教室。庄内在住の外国の方を講師としてお招きし、年に6回開催しております。今回はその第1回目と第2回目に行われた料理教室の様子をご紹介します。料理が好きな方、レパートリーを増やしたい方、国際交流に興味のある方などは是非お気軽にご参加下さい！

4月20日(土) アイルランド料理 ～コリンさんの台所～

25年度第1回目のせかいの台所は、アイルランド料理に挑戦しました。お申込み開始以降、すぐに定員が埋まる程の人気ぶり。レシピはブラウンブレッド、シーフードチャウダー、ギネスパイです。どれもボリューム満点で皆様とても大満足。美味しくいただきました。教室の合間にはコリン先生への質問タイムも設け、終始和やかな雰囲気で行われました。



6月29日(日) ルワンダ料理 ～テディさんとヴェレナさんの台所～

第2回目はルワンダ料理。今回はロジャン・ジョシチキン、ココナツの炊き込み野菜ご飯、野菜サラダを作りました。日本では普段あまり馴染みのないアフリカ料理に興味津々。香辛料なども聞きなれないものがたくさんあり、質問も多く出されました。また、食事の合間には先生に地元の踊りを披露していただき、心もお腹も満たされた会になりました。



今年もアメリカで日本語を学ぶ青年を受け入れました！

コロラド州・YIA / ワシントン州・サムナー高校

コロラド州・ユースインアクション (YIA)

アメリカ・コロラド州で、指導者のジョアン・原田さんを中心に、週に一度日本語や日本文化について学んでいるグループです。コロラド州は山形県と姉妹州県ということもあり、グループ一行にとっても山形は、日本の中でも親しみのある県です。庄内滞在は6月6日から16日まで、全泊ホームステイをしました。今回は羽黒高校、鶴岡中央高校、朝日大泉小学校、また朝陽第三小学校の英語クラブを訪れ、生徒や児童と交流を深めました。また国際村の年に一度のイベント「ワールドバザール」にも参加し、運営のボランティアやステージでの歌の発表など、様々な活動をしました。



7月25日から8月6日まで、国際村では「コロラドスタディツアー」を実施、コロラドでホームステイをしながら、英語の実践学習や異文化体験をします。その際にはこのYIAの皆さんとの共同プログラムも設ける予定です。鶴岡とコロラドの交流がますます深まることを期待しています。

ワシントン州・サムナー高校

今年で5回目となるワシントン州・サムナー高校の訪問団来鶴。市内の高校や羽黒第一小学校を訪れたり、防災学習館での地震体験、出羽三山についての講義を受けるなどしました。またホームステイを通して、地域の人との交流も深めました。サムナー高校には日本語科があり、生徒たちは積極的に日本語の会話に挑戦していました。中央高校との短期交換留学プログラムもあり、鶴岡との馴染みも深いものになってきています。



ワシントン州サムナー高校へ3カ月の留学！

出羽庄内国際村では、県立鶴岡中央高校とアメリカ・ワシントン州のサムナー高校との短期交換留学のお手伝いをしています。今年は2年生の鈴木陽君が約3カ月のアメリカでの高校生活を終え、先日帰国しました。現在はサムナー高校から女子生徒が1人、中央高校に通っています。留学中だった鈴木君から、メッセージをもらっていますのでご紹介します。

みなさん、こんにちは。僕はアメリカで元気にやっています。初めは英語がわからなかったのですが、最近ようやく慣れてきました。アメリカの人はとても速く英語をしゃべるので、やはり、英語は難しいなあ、と思っています。でも、もっと英語を勉強しなければ、という気持ちにもなっています。

アメリカに来てから1カ月がたちました。素晴らしい経験です。とても楽しく過ごしているので、日本が恋しいとは思いません。ただ、友達に会いたい、と思うことがときどきあります。友達と一緒にいることがどん

なに大切な、改めて痛感しています。

あまり上手に英語が話せないで、ときどき困ることがあり、その時は電子辞書を使って勉強しています。マディソンはとてもおもしろい女の子です。いつも笑っていて、おしゃべりが大好きです。家には犬が3匹と猫が1匹います。誕生日は4月9日で今18歳です。マディソンと僕は「カラーガード」に所属して活動しています。その中で僕はドラムを担当し、マーチングバンドの一員として「水仙祭り」のパレードに出ました。演奏旅行にも参加し、別の州に行くことができました。この貴重な経験を日本に帰ってからの生活にぜひ活かしていきたいと思います。



鈴木陽君とサムナー高校のバンド仲間たち

国際村日本語教室

日本語指導ボランティア養成講座

6月15日、出羽庄内国際村で、日本語指導ボランティア養成講座が開催されました。

この講座は、日本語を母語としない方々に日本語を指導するボランティアを養成するもので、5名の方々が参加。国際村と日本語教室の係わりや、指導のための教科書、そして具体的な指導方法等を学ぶとともに、実際に日本語教室を見学したり、先輩ボランティアと意見交換をしたりと、日本語教室や日本語指導に対する理解を深めました。

国際村の日本語教室は、国際村が開設された平成6年以来続けられているもので、現在は、主に日曜日と火曜日、そして土曜日に開催されています。現在の日本語指導ボランティアは32名、学習者は44名で、各曜日とも、学習者のレベルやニーズに合わせて、より細かな学習ができるよう努めていますが、そのためには、日本語指導ボランティアの人数はまだ足りません。

日本語教室では、今後も、こうしたボランティア養成講座を開催し、一人でも多くの方々からボランティアとして参加いただき、学習者一人ひとりにきめ細かい指導ができる、充実した教室を目指しています。



養成講座に参加した方がアシスタントとして日本語指導にあたっている様子

日本の家庭料理を学ぼう

器の会～お弁当編～



年に2回行っている日本の家庭料理を学ぶ講座「器の会」が5月26日に行われ、運動会の時期でもあるので今回はお弁当作りに挑戦しました。日本語教室学習者や留学生が9名参加し、初めて自分の手で焼きおにぎり、たこ・かにウィンナー、鶏のからあげ、いんげんのゴマ和え、だし巻き卵、りんごウサギを作りました。三角に握るおにぎりやだし巻き卵に、皆さん苦戦していました。

具を作ったら、最後は持参の弁当箱に詰める作業。弁当箱の形・大きさに合わせて、色合いを考えながら具を出したり入れたり工夫しました。食べる前には、もちろん自分で作った弁当と記念撮影。皆で一緒にお弁当を食べながら楽しい時間を過ごしました。



鶴岡ライオンズクラブ 「プロジェクター・パソコン」贈呈式

5月10日、鶴岡ライオンズクラブ設立50周年記念事業で、プロジェクター1台とパソコン2台を寄贈いただき、その贈呈式が行われました。

「外国人の皆さんが交流を深めるためのツールとして、また、出羽庄内国際村の利用者の皆さんに役立ててもら



インターネットパソコン

いたい」として出羽庄内国際交流財団に贈呈されました。

今までプロジェクターの貸し出し機は出羽庄内国際村には無かったの

ですが、これからはホールでの講演会の際に映像を写しながらのお話にも活用いただけるようになりました。

また、パソコンはインターネット専用機として、来館のお客様に自由に使っていただけるように事務室前のロビーに設置し、インターネットで世界の様々な情報を調べたり、外国からのお客様がメールなどで本国との連絡に活用したりできるようになりました。

皆さんも出羽庄内国際村に足をお運びいただいて是非ご利用いただきますようお知らせします。



鶴岡ライオンズクラブ贈呈式

9月からの外国語講座 受講者募集！

9月からの外国語講座の受講者を募集中！外国出身の各講師が、やさしく丁寧に指導しています。4月からの1期に引き続き2期として9月から英語・中国語・韓国語の3言語、そしてフリートーク型講座を開講。1回無料で体験・見学が出来ますので、興味ある方は一度お試下さい(要予約)。

休講になっていた[中国語・入門コース]と[韓国語・入門コース]が、この9月より再開講となります。秋から中国語と韓国語を始めたい方におススメです。

各講座の開講初日は下記の通り。詳細はお問合せ下さい。

英語 入門コース…9/5(木)
中級コース…9/4(水)
中国語 入門コース…9/3(火)
初級コース…9/6(金)
中級コース…9/7(土)
韓国語 入門コース…9/6(金)
初級コース…9/6(金)
中級コース…9/4(水)



8/
10

夏休みアマゾン 子どもフェスティバル



夏はアマゾンに住むインディオについて詳しくなろう！今回はインディオの首飾り作り体験、主食の1つである青バナナの試食とグァラナ(アマゾンの木の実)のジュースの試飲をします。



■日時：8月10日(土)

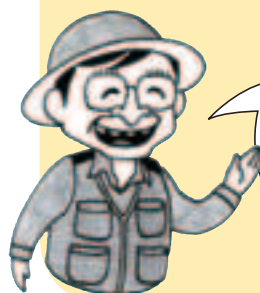
午前10時～12時半

■会場：国際村ホール

■参加費：300円 ■対象：小学生20名

問合せ・申込みは出羽庄内国際村まで

[電話]0235-25-3600

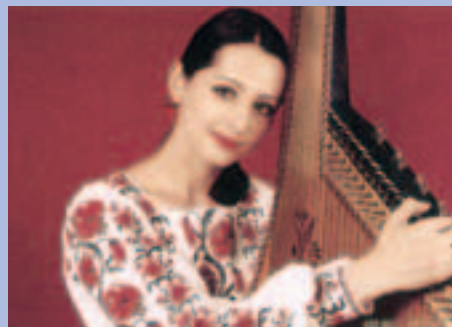


最後のアマゾン子どもフェスティバルです。一緒に楽しくアマゾンについて学びましょう！この日は1日アマゾン民族館入館無料！

国際村音楽祭 9/28(土) ウクライナ音楽コンサート開催！

9月28日(土)午後6:30から、出羽庄内国際村ホールで、ウクライナ音楽・バンドウーラ奏者、ナターシャ・グジーのコンサートを開催します。

ウクライナ生まれで、6歳の時チェルノブイリ原発爆破事故で被曝。その後ウクライナの民族楽器バンドウーラの音楽に魅せられ、8歳の頃より音楽学校で専門課程に学ぶ。2000年から日本語学校で学びながら日本での本格的な演奏活動を開始。その美しく透明な水晶の歌声と哀愁を帯びたバンドウーラの華麗な響きは、日本で多くの人々を魅了し、コンサート、ライブ活動、テレビ・ラジオなど多方面で活躍しています。



あ と が き

国際村では6月に2組のアメリカからの青年訪問団を受け入れました。

羽黒高校、鶴岡中央高校はじめ市内の高校、小学校の生徒・児童との交流や、地域の文化や生活に触れるプログラムを通し、日本を体験していただきました。

訪問団受入れの依頼が毎年あるのも、ホストファミリーや学校関係者等、地域で暖かく迎えてくれる環境が整っていると、受け止められているからと思われます。

これもひとえに、関係者の皆様のご協力の賜であり、今後とも多くの皆様からの国際村へのご支援をお願い申し上げます。

賛助会員へのご協力、よろしくお願いします

国際村では皆様からのご支援を賜り、様々な事業を実施しております。皆さまのご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

ご協力いただいた皆様への特典は、①会報「国際村だより」の送付、②主催事業のご案内、③外国語講座、料理教室など主催事業への参加費割引、④会報で団体名のご紹介(法人会員様のみ)、⑤アマゾン民族館入館無料です。尚、大人の個人会員は、ご本人様とご家族、法人会員様は5名までが使用できます。

《年会費》一般/3,000円、高校、大学生/2,000円、小、中学生/1,000円、法人/1口10,000円

《期 間》平成26年3月31日まで